



ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT
2560

国際ロータリー第 2560 地区

月信

11月号 Nov
2015-2016
Vol.05

夢 (gift) を



明日へつなげよう。



世界へのプレゼントになろう

01



世界で良いことをしよう

2015-16 年度国際ロータリー 第 2560 地区ガバナー 山本和則

表題はロータリー財団の標語です。そしてその使命は、「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」であります。1947年1月27日に、ポール・ハリスがシカゴの自宅で亡くなりました。70カ国以上30万人以上のロータリアンがその創始者の死を悼みました。しかしその死は、1917年に提案され、1928年に「ロータリー財団」と改称された組織の転換点になりました。それまでは、ロータリーは金を出すことを運動の第一義とは考えないために、ロータリアンの財団に対する態度は冷たく、寄付の集まりは少ないままで推移していました。氏を偲ん

で世界中のロータリアンが寄付を行い、そしてその年に最初のプログラムとして、18名の大学院生のための国際親善奨学金が発足したのです。財団は来年100周年を迎えます。今、ロータリー財団を正しく理解することは、ロータリーを正しく理解することに繋がります。Be a gift to the world、世界で良いことをしましょう。



柏崎東ロータリークラブへガバナー公式訪問

02



ロータリー財団月間によせて

—11月は財団にちなんだ事をしましょう— ロータリー財団委員長 渡辺 敏彦 (新潟南RC)



1. ロータリー財団とロータリーは違う？
ロータリーの会費は、主にロータリーの組織を維持・運営するために使われます。ロータリー財団は寄付によって資金を得て、外部に対して活動します。「ポリオ撲滅運動」によりロータリーの評価は目覚ましく向上しました。ロータリアンの十分条件は財団への寄付です。
2. 財団の補助金システムはわかりやすい？
2013-14年度からスタートした補助金システムは、従来と大きく違い大変分かり易くなっていま

- す。地区補助金・グローバル補助金とも、地区とクラブの自主的な意思で一定の基準は当然ありますが、人道的奉仕プロジェクトや奨学生派遣事業等に活用することが出来ます。最大限では、3年前の寄付金の75%を充てることも出来るので、是非各クラブで手を挙げて下さい。
3. ロータリー財団への寄付をどうぞ!!
今日はロータリー財団への寄付の絶好の機会です。山本年度の目標額は150ドル(1人当たり)です。当地区の昨年の一人当たり寄付額は157ドルです。会

- 費と一緒に徴収しているクラブもありますが、それと別に50ドルでも100ドルでも寄付をすると、ハッピーな気持ちになれることを保証します。クラブのロータリー財団委員長と会長は、是非ポール・ハリス・フェローを目指して頂ければと願っております。
4. ロータリーカードのご加入!
まず、会長とロータリー財団委員長は、是非ロータリーカードに加入下さい！グレードはなんでも結構ですが、加入頂き1回でも使って頂くと、その0.3%が財団に還元されます。



03



飯吉七瀬さんドイツ留学9月マンスリーレポート

青少年交換委員長 横山 亘 (高田東 RC)

青少年交換委員会のプログラムでは、派遣並びに受入学生に毎月マンスリーレポートを提出することを義務付けております。これは、学生の今の生活や活動状況そして心や身体の問題について報告し、事情を共有することにあります。学生をフォローするにおいては、大変重要なことと委員会では考えております。そこで今回は高田東RC派遣の飯吉七瀬さんのマンスリーレポートを紹介いたします。(以後原文)



◎通学・勉強状況

授業にはだいぶ慣れてきて、英語の授業はあと少しで発言できるかなというところです。ほかの教科も8月に比べて理解できるところが増えました。イタリアに行く前に各教科のテストがありました。今回はパスして、次回からテストを受けようと思っています。

◎家庭生活、食事

なぜ急にホームステイ先のWi-Fiが日本のスマホでは使えなくなり、ドイツで買ったスマホとパソコンを使っています。この2つは問題なく使えます。ですが、特に日常で不自由することはありません。ドイツ語もわかるようになってきてホストファミリーとの会話もドイツ語で弾むようになり、少しずつドイツ語に自信ができてきました。



04



高田ロータリークラブ60周年を迎えて

高田RC60周年記念誌実行委員会 特任 中田 正 (高田 RC)



高田ロータリークラブは1955年8月15日、戦終から10年目のこの日、国際ロータリーから加盟承認され越後地区初めてのクラブとして発足しました。以来60年「超我の奉仕」の理念を掲げさまざまな奉仕活動を行ってきました。平成27年10月3日(土)当クラブ創立60周年記念式典・講演・祝

賀会をデュオ・セッションにて開催させていただきました。

当日は村山上越市長、山本第2560地区ガバナー、酒井第2800地区ガバナー、並びに歴代のパスガバナーの皆様をはじめご来賓の皆様、そして遠方よりお越しくださいました友好クラブの清水クラブ、米沢上杉クラブの皆様、またスポンサークラブの嶋崎クラブをはじめ多数のロータリアンの御臨席を賜りました。記念事業として本年3月に開業しました北陸新幹線上越妙高駅東口に「山桜株立ち」一式を上越市に寄贈、上越市社会福祉協議会、米山記念奨学会、ロータリー財団への寄付を行いました。記念講演として日本の郵政事業の基礎を作った上越出身の偉人「前島密」について郵政博物館井上卓朗主席資料研究員から講

演をいただきました。祝賀会では当地のお酒、岩の原ワイン、スキー正宗を楽しんでいただき、大いに友情の輪をひろげました。この60周年を一つのマイルストーンとして、更なる努力と挑戦により進化を遂げたいと願っております。



05



吉田ロータリークラブ お蔭さまで30周年

吉田 RC 創立30周年記念式典実行委員長 古井 辰禧 (吉田 RC)



国際ロータリー第 2560 地区
吉田ロータリークラブ創立30周年

お忙しなか、ガバナー山本和則様はじめパスガバナーの皆様、地区内ロータリアンの多数の参加のもと盛大に式典、並びに祝賀会を、戦後70年、クラブ創立30年、新市制10年という年に挙行できましたことを会員一同心より感謝いたします。

祝宴に移り、吉田町在住の二人の歌姫ソラノ塚原る美さん、アルト井上信子さん、弥彦在住の伴奏ピアニスト森田雅代さんのリリイで懐かしい歌の数々を聴かせてもらい、一同青春時代にもどろり静かに歌声に耳を傾けて頂くひと時を過ごしていただいたと思っています。

設営その他不行き届き多々ありましたが、ロータリーの友情でお許しください。



国際ロータリー第 2560 地区
吉田ロータリークラブ創立30周年記念式典

IM報告書

06



「活力と楽しいロータリークラブを目指して」

第3分区分会ガバナー補佐 五十嵐 文平 (阿賀野川ラインRC)



第3分区分のIMを9月26日「阿賀の里」にて、来賓として阿賀町長神田敏郎様にご出席頂き、開催いたしました。

各クラブからのクラブ紹介では、新津RC会長より、本年度の企画と目標達成への方針発表、村松RC会長からは、会員増強目標達成とのお話があり、五泉RC・白根RC・新津中央RC・阿賀野川ラインRC、それぞれの代表からも順次紹介がありました。アトラクション、講演後、懇親会にて親睦を深め、

盛会にて閉会いたしました。



07



「もう一度奉仕について考えよう!」

第4分区分会ガバナー補佐 鳥部 文雄 (燕RC)



9月12日(土)中條、馬場両PGを来賓にお迎えし160余名の出席のもと燕三条フシントンホテルにてIMを開催致しました。

「もう一度奉仕について考えよう!」をテーマに児童養護施設等を選定され日々奉仕を実践されている長野南RC会長エレクトの藤本光世様に講演をお願いし、幼児教育(靴を揃える習慣)や凡事徹底などのお話頂きました。奉仕とは何か、どうあるべきかを今一度考えて頂ければ幸いと願っております。

笛人本宮宏美さんのフルート演奏を聴きながら懇親会へと移り、和気藹々の中で無事終了致しました。



08



「新潟から日本一を目指す」

第5分区分会ガバナー補佐 瀧岡 久一 (柏崎RC)

野球少年が、甲子園出場のを目標に向かって進む高校野球の世界の物語を皆様にご覧いただければ、きっとそのひとつ、ひとつのドラマの中に



ある高校球児の汗と涙の物語に感動していただけではないかと思ひ、「夢を明日へつなげよう、新潟から日本一を目指す」をIMの開催テーマに第



5分区分172名のロータリアンのご参加をいただき開催いたしました。



09



「地域のこともっと知ろう」

第7分区分会ガバナー補佐 小林 正夫 (直江津RC)



9月26日(土)第7分区分第22回IMを、直江津ロータリークラブ主管で分区内8クラブ会員160名の参加を得て開催しました。

今IMのテーマは「地域のこともっと知ろう」です。北陸新幹線開業と並行在来線への移行から半年が経過し、佐渡航路の「あかね」の評判も徐々に浸透してきているこの時期に、地域を取り巻く様々な問題に正対し、改めて認識を深め、地域の将来をともに考えました。

基調講演の講師は、えちごトキめき鉄道(株)代表取締役社長嶋津忠裕様と佐渡汽船(株)代表取締役社長木村毅様、コーディネーターとして(株)日本政策金融公庫高田支店長松尾彰夫様をお願いしました。パネルディスカッションではクラブ会長が意見を求められ積極的にご回答いただきました。

観戦の場では、落語会で勉強会の緊張を解きほぐ

して、次年度主管する新井ロータリークラブ、ガバナー補佐予定者をご紹介して、和やかに盛大に過ごすことができました。





新入会員

10月20日までに報告いただいた新入会員を掲載しております。

R	C	氏名	入会日	会社名
新	潟	秋山 博一	2015.7.7	(株)ミタカ
新	潟	森安 千博	2015.7.21	明治安田生命保険(株)新潟支社
新	潟	海津 博之	2015.7.21	(株)北越銀行 新潟支店
新	潟	竹田 正弘	2015.8.4	セコム上信越(株)
新	潟	関岡 俊則	2015.8.4	東日本旅客鉄道(株)新潟支社
新	潟	町田 智	2015.8.25	JAバンク新潟県信連
新	潟	武田 眞二	2015.9.1	東北電力(株)新潟支社
新	潟	近藤 正典	2015.9.1	(株)BSNウエーブ
新潟東		赤井田正彦	2015.9.10	新潟冷蔵(株)
新潟北		氏家 信彦	2015.9.14	新緑法律事務所
三条		中藤 克俊	2015.10.7	(株)中藤金物
長岡西		村上播市郎	2015.9.24	(株)江口佐五七商店

【訃報】

謹んで哀悼の意を表し、
心からご冥福をお祈り申し上げます。

2015年10月10日 ご逝去されました。
燕RC 浅野 金六

2015年10月14日 ご逝去されました。
新潟中央RC 宇佐美 敏雄

2015-16年度 出席報告書

クラブ名	例会数	出席率	会員数				
			7月1日現在	9月末日現在	女性	増減	
第1分区 (9クラブ)							
新 潟 田	3	86.84	355	362	37	7	
村 上	4	81.62	35	35	7	0	
水 原	4	82.82	23	22	1	-1	
中 条	4	93.57	33	35	3	2	
新 潟 田 城 南	4	85.33	41	41	6	0	
豊 栄	4	83.65	26	26	3	0	
新 潟 田 中 央	4	83.06	48	48	5	0	
中 条 胎 内	3	89.59	30	32	6	2	
村 上 岩 船	3	84.44	27	30	6	3	
第2分区 (9クラブ)							
新 潟 田	4	87.10	93	99	0	6	
新 潟 田 東	4	89.90	64	64	7	0	
新 潟 田 南	4	90.87	95	98	0	3	
佐 渡	4	78.60	7	7	0	0	
新 潟 田 西	4	82.80	39	39	1	0	
佐 渡 南	4	98.86	44	44	4	0	
新 潟 田 北	3	69.77	45	46	0	1	
新 潟 田 中 央	4	78.70	26	27	0	1	
新 潟 田 万 代	3	85.58	37	37	6	0	
第3分区 (6クラブ)							
新 潟 田	4	82.07	130	132	8	2	
新 潟 田	4	71.42	20	20	0	0	
村 上	4	100.00	10	11	0	1	
五 泉	4	86.75	17	18	3	1	
白 根	4	80.68	44	44	3	0	
新 潟 田 中 央	4	78.57	28	28	1	0	
阿 賀 野 川 ライン	4	75.00	11	11	1	0	
第4分区 (11クラブ)							
三 条	4	79.82	358	367	23	9	
三 条	4	82.76	51	53	0	2	
三 条	3	70.96	33	34	1	1	
加 茂	3	80.64	29	29	6	0	
三 条 南	3	90.11	49	51	1	2	
分 水	4	89.34	32	31	2	-1	
見 附	4	72.00	19	19	1	0	
吉 田	4	90.40	32	34	2	2	
三 条 北	4	80.30	63	66	3	3	

クラブ名	例会数	出席率	会員数				
			7月1日現在	9月末日現在	女性	増減	
第5分区 (7クラブ)							
巻	4	80.00	9	9	0	0	
田 上 あ じ さ い	4	57.10	7	7	1	0	
三 条 東	4	84.38	34	34	6	0	
第6分区 (6クラブ)							
長 岡 西	3	83.85	40	44	2	4	
柏 崎	4	91.16	46	48	0	2	
長 岡 東	4	85.33	67	67	7	0	
柏 崎 東	3	90.12	54	54	5	0	
新 潟 田 西	4	78.75	21	20	0	-1	
長 岡 西	4	83.43	47	46	6	2	
柏 崎 中 央	4	97.20	35	37	8	2	
第7分区 (6クラブ)							
十 日 町	4	82.45	154	160	9	6	
小 千 谷	4	95.31	31	32	1	1	
雪 国 魚 沼	4	75.19	44	44	3	0	
十 日 町 北	3	79.70	22	24	4	2	
津 南	3	88.40	22	24	0	2	
越 後 魚 沼	3	83.95	26	27	1	1	
津 南	4	83.95	26	27	1	1	
第8分区 (8クラブ)							
高 田	4	72.15	9	9	0	0	
高 田	4	82.19	320	325	27	5	
直 江 津	4	99.53	62	63	0	1	
直 江 津	4	90.22	49	50	3	1	
新 井	4	71.21	32	33	3	1	
糸 魚 川	4	74.40	41	42	3	1	
高 田 東	3	74.40	39	38	2	-1	
糸 魚 川 中 央	4	86.84	37	37	0	0	
頸 北	4	68.92	14	14	1	0	
越 後 春 日 山	4	78.60	46	48	15	2	

ク ラ ブ 数	56クラブ
2015年7月1日 会員数	2,077人
2015年9月末日現在会員数	2,126人
女性 会員数	150人
純増減 会員数	49人
当月平均出席率	83.50%

掲載記事に関するお問い合わせ (紙面の都合で掲載できなかった写真はwebをご覧ください。)

国際ロータリー第2560地区ガバナー事務所
〒951-8053 新潟市中央区川端町6-53 ホテルオークラ新潟1階
TEL:025-222-2561 FAX:025-222-2565

E-mail : k.yamamoto@rid2560niigata.jp
URL : http://www.rid2560niigata.jp



寄付金速報 — 米山月間へのご協力をお願いします —

9月までの寄付金は前年同期と比べて2.3%減（普通寄付金1.8%増、特別寄付金6.9%減）、約880万円の減少となりました。昨年度は大口寄付があったため、前年同期比としては大幅減となりましたが、直近10年間の累計額では3番目に高い数字です。

今月は米山月間です。これからも引き続き、ロータリアンの皆様からご支援を賜りますよう、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

★ さまざまな寄付のカタチ ★

10月に入り、第2750地区の会員の方から多額のご寄付をいただきました。この方は、数年前から当事業に関わるようになって、「はじめて米山記念奨学事業の重要性を実感した」と話します。「今は思うように活動できないため、寄付という形で貢献したい」と、今回、3,000万円ものご寄付をいただきました。心より御礼申し上げます。

日韓親善会議で国際大会の米山イベントをPR

9月4日、都内ホテルにて第13回日韓親善会議が開催されました。日韓両国合わせて1,476人の登録（日本から1,080人、韓国から396人）は、過去最多となる大盛会でした。

米山記念奨学会では、日韓親善会議委員会のご協力をいただき、2016年ソウル国際大会で予定している米山関連イベントのPRを目的にブース出展したほか、日本語版・韓国語版のチラシを全参加者に配布させていただきました。韓国出身のよねやま親善大使、金福漢さんも応援に駆けつけ、日韓両国のロータリアンと交流を深めました。そのほか、多くのロータリアン、韓国出身の米山奨学生・学友に当会ブースにお立ち寄りいただきました。2016年ソウル国際大会（5月28日～6月1日 KINTEXにて開催）には、韓国在住の学友はもとより、アジア各国、日本からも多くの米山学友に参加を呼びかけています。奨学生を連れて、なつかしい学友を誘って、ぜひご参加ください！



韓国のロータリアンと交流する金さん(右)

10月は米山月間です！

10月の米山月間用資料を9月下旬に全クラブにお送りしました。お手元に届きましたでしょうか？そのほかにも下記のような追加資料のご用意もございます。また、今月の『ロータリーの友』には、4人のよねやま親善大使の座談会（3ページ）のほか、米山記念奨学事業に関するデータ（2ページ）を掲載していますので、ぜひご覧ください。

【追加資料のご案内】

- 事業紹介DVD各種あります（無料）。HPで試聴できます。DVDをご希望の方は当会まで
- 『豆辞典』をテキストに、解説用パワーポイントを使って卓話ができます。パワーポイントは当会ホームページからダウンロードできます

※詳しくは、月間資料に同封されている「広報資料申込書」をご覧ください

地域のお年寄りと奨学生が敬老交流会 — 第2770地区 —



第2770地区（埼玉県）の米山奨学生と学友が9月13日、春日部市内の介護老人保健施設を慰問しました。毎年恒例となっているこの行事には、米山奨学生・学友34人と、井原實ガバナーをはじめとする地区役員、ロータリアン、地区米山部門委員など総勢73人が参加。奨学生らは入居者の方々へダンスや美しい民族衣装を披露し、最後に全員で「世界に一つだけの花」合唱しました。その後グループに分かれて歓談をし、ふれあいのひとときを過ごしました。故郷の祖父母を思い出し、涙ぐむ奨学生もいました。参加した奨学生からは、「またすぐに会いに行きたい」、「あるおばあちゃんから、“昔は戦争をしたけれど、これからは仲良くしましょうね”と言われて心から感動した」など、活動後の感想が寄せられました。

地区を越え奨学生らが日本の高校生と国際交流

9月26日、米山奨学生と学友が東京都立小平高等学校を訪れ、高校生約280人へ国際交流の授業を実施しました。このプロジェクトは、東京米山友愛RCと東京米山ロータリーEクラブ2750が共催するもので、今年で3年目を迎えます。今回は、5地区から現役奨学生25人、関東在住学友42人ら15カ国の留学生たちが、日本の高校生に中国語を教えたり、母国を紹介するグループ授業を行いました。同校の柝倉校長は、「国際交流と異文化理解は前に進む力です。アジアの学生と交流する機会が少ないので、こうして身近に話すことで、学生たちにいい刺激となりました」と話し、発起人となった朴貞子さん（東京米山友愛RC）も、「参加してくれた奨学生・学友の皆さんが、それぞれの地域で高校生との交流を展開してくれたら、それこそがロータリーの“善の循環”ではないかと思います」と、語りました。



お知らせ

2015年度に開催される海外米山学友会（韓国／中国／台湾）総会のご案内（詳細は当会HP）

韓国 2015年**11月21日（土）** 17:00～20:30

会場：THE CLASSIC 500 B 洞2階 グランドボールルーム（ソウル市広津区）

申込：eメール yoneyama@hanmail.net / TEL +82-10-5529-6425（総務）

中国 2015年**12月6日（日）** 10:00～16:00

会場：上海市内（人数確定後決定）

申込：eメール public@yoneyamash.com / M-phone +86-15000778675（幹事：李瑞玉）

台湾 2015年**12月19日（土）** 受付開始 13:30～（懇親会 18:00～）

会場：総会 台北市建成國中 2F 禮堂 / 懇親会 台北市新生北路2段28号2F（錦華大飯店）

申込：日本ロータリアン→当会事務局 武本へ。学友・奨学生→rotary_yoneyama@yahoo.com.tw

平成27年10月23日

ガバナー各位

ロータリー文庫運営委員会
委員長 中村博直

拝啓

菊花の候、貴ガバナーはじめスタッフの皆様には益々ご健勝にてご活躍の事とお慶び申し上げます。また常々文庫へのご協力を心から感謝致しております。このたびは、下記10点をご紹介しますので「ガバナー月信」にご掲載下さるようお願い致します。なお今後ともご活躍とご成功を心からお祈り致しております。

敬具

追伸 下記ご掲載の場合は〔申込先〕もご記載下さるようお願い致します。

文庫通信 (338号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献(3)

- ◎「留学生援助の意義」 増田房二 吹田R.C. 1978 14p
- ◎「D.259『座談会 米山奨学会に望む』に対応して」 増田房二
米山記念奨学会 1983 5p
- ◎「米山奨学事業の精神的原点」 増田房二 1983 34p
- ◎「落穂集〔改訂版〕」 斎藤堅治 青森R.C. 1979 186p
- ◎「決議23-34はロータリーのキイ・ポイントである 増補改訂版」 末積 正
関西ロータリー研究会 1987 125p
- ◎「“He Profits Most Who Serves Best” (最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)について思う」 鳴海淳郎 1998 11p
- ◎「ハーバート・J・テラーの『我が自叙伝』を読んで」 鳴海淳郎 1999
8p
- ◎「卓話 最近のロータリーに思う 附国際ロータリーに物申す」 油木恒久
2004 15p
- ◎「ロータリー100年その歩んだ道」 油木恒久 2006 31p
- ◎「スリランカ10年 1998-2009 -学校から始めた生活習慣病の予防」 小林 博
2009 70P

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階

TEL(03) 3433-6456

FAX(03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日